

## 2010 年度 活動成果報告

(2011 年 4 月 12 日作成)

プロジェクト名	新省エネ東京仕様開発提示プロジェクト	リーダー：山本 康友
プロジェクト全体計画	省エネ東京仕様 2007 の改定を中心としたCO <sub>2</sub> 排出量削減技術、省エネ・再エネなどの環境対応の研究 ・既存都有施設の使用、エネルギー消費実態調査・分析 ・東京都内の気候特性把握の調査・分析 ・新省エネ東京仕様（仮称）モデル事業への関与・効果測定・検証	
メンバー構成	○山本 康友 [特任教授/建築生産] 市川 憲良 [教授/建築環境学]、須永 修通 [教授/建築環境学] 永田 明寛 [准教授/建築環境学]、金 政秀 [特任准教授/建築環境学] 中山 哲士 [助教/建築環境学]、福留 伸高 [特任助教/建築環境学] 門脇 章子 [特任研究員/建築生産]	
2010 年度の成果	・省エネ仕様 2010 バージョンへの関与 具体的項目について、コスト、評価面から提案 ・モデル事業（足立都税事務所改築工事） 設計者選定のプロポーザル段階から選定内容を提案、技術点への関与、基本設計段階での意見交換、設計プロセスの明確化・専門技術などの提案 ・現存都有施設の使用、エネルギー消費実態調査・分析（大塚病院、学校群、都庁舎） ・東京都内の気候特性として多摩地区の気象データの計測開始（Live-E 連携） ・省エネ東京仕様の新項目を想定した待機電力量の実態調査（学内研究室） ・窓熱性能簡易計測機器の開発 窓の遮熱性能を長期的に計測可能な機器を開発し、今後、モデル事業などで実測検証を行う予定。	

### 研究成果リスト

論文・口頭発表	1. 熊谷俊，須永修通，山本康友 都立高校のエネルギー消費削減に関する研究 その1 エネルギー消費の現状と普通教室への冷房導入の影響，日本建築学会大会学術講演梗概集/掲載予定 2. 大隈裕，永田明寛，山本康友 大規模庁舎の使われ方と内部発熱に関する研究，日本建築学会大会学術講演梗概集/掲載予定 3. 生沼亜澄，島崎翔大，山本康友，市川憲良 病院施設の給湯およびエネルギー消費の実態調査，日本建築学会大会学術講演梗概集/掲載予定 4. 福留伸高，金政秀，山本康友 次世代電源供給システムの開発に関する研究(その 1) 大学の研究室における待機電力の測定，日本建築学会大会学術講演梗概集/掲載予定 5. 門脇章子，山本康友 大規模事務所建築物におけるCO <sub>2</sub> 削減量と環境配慮手法に関する分析，日本建築学会大会学術講演梗概集/掲載予定
刊行物	
講習会等 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 2010.9.28【講演会】シンガポールの病院建築 講師：岐阜県立森林アカデミー 廣田桂子准教授 参加者数 約 20 名 2. 2010.11.16 ①【中間成果報告会】環境負荷低減に資する都市建築ストック活用型社会の構築技術～首都大学東京の省エネ・省CO <sub>2</sub> に向けた取組について～ ②【基調講演】東京都の環境施策と首都大キャンパス対策 講師：山本康友特任教授 参加者数 約 50 名
その他	